

授業科目名	卒業論文	単位数	6単位
担当教員名	基幹教員	担当形態	複数
実務内容 (実務家教員の場合)			
<p>「学位授与の方針」との関係</p> <p>DP1.多様な人々や生命に対して、他者を認め、他者を排除せず、仲間を作るという星槎の三つの約束の精神に則って、共生社会の創造に貢献する姿勢を身につけることができる(貢献力)</p> <p>DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる(専門知)</p> <p>DP3.自分の専門以外の領域からも得られた知見を統合することができる(統合知)</p> <p>DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力)</p> <p>DP5.共生社会創造の目的のために、様々な分野について絶えず学び続ける態度を持つことができる(継続力)</p>			
<p>授業のテーマ及び到達目標</p> <p>卒業論文は、星槎大学での学修の集大成となる卒業科目のひとつです。卒業論文はより専門領域を深めるテーマを研究することになります。したがって、興味のあるテーマについて専門的に研究を深め、共生・共生科学について論じます。専門領域の指導教員(主査・副査)による指導の下、20000字程度以上の卒業論文を執筆し、専門領域のテーマについて研究を行う力および共生・共生科学について論じる姿勢を身に付けることを目標とします。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>卒業論文は年間2回(5月と11月)のスクーリングの出席が必要となります。2回のスクーリングでは、それぞれの専門領域のテーマについて、共生・共生科学の視点から、学生同士でディスカッションを深め、その成果を踏まえて、最終的には指導教員の指導の下、卒業論文(20000字程度以上)の提出を目指します。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回:卒業論文の準備①:動画教材「卒業論文ガイダンス」を視聴する。  第2回:卒業論文の準備②:動画教材「共生科学について」を視聴する。  第3回:卒業論文の準備③:動画教材「研究倫理」を視聴する。  第4回:卒業論文の準備④:動画教材「文献検索」を視聴する。  第5回:卒業論文の準備⑤:動画教材「大学図書館の活用」を視聴する。  第6回:卒業論文における研究スケジュールの確認  第7回:卒業論文のテーマの検討:自分の問題意識・関心を整理し、卒業論文の研究テーマの概要を検討する。  第8回:研究計画案を立てる:動画教材「研究の進め方」を視聴するとともに、研究テーマに関連する文献を検索し、リサーチ・クエスチョンを導出する。  第9回:卒業論文のディスカッション①:中間発表に参加し、共生・共生科学について専門的な議論を深める。  第10回:研究計画を立てる:卒業論文の研究動機と研究目的を定める。  第11回:先行研究等の調査・分析①:動画教材「文献研究について」を視聴する。  第12回:先行研究等の調査・分析②:研究テーマに関連する先行研究における課題を見出す。  第13回:A.調査(インタビュー、アンケート等)・施設見学等の準備①:調査・施設見学等を行う場合は研究倫理審査申請書類を準備する。/B.文献研究の準備①:文献等の収集  第14回:A.調査(インタビュー、アンケート等)・施設見学等の準備②:研究倫理審査を申請する。/B.文献研究の準備②:文献等の要約をする。  第15回:A.調査(インタビュー、アンケート等)・施設見学等の実施①:研究倫理審査の承認の下、調査・施設見学等を行う。/B.文献研究の準備②:文献等の関係を整理する。  第16回:中間発表の準備①:動画教材「中間発表の仕方(仮)」を視聴する。  第17回:中間発表の準備②:中間発表要旨とスライドを作成する。  第18回:卒業論文のディスカッション②:中間発表に参加し、自身の発表を通して、共生・共生科学について専門的な議論を深める。  第19回:中間発表の省察①:ディスカッションの成果および指導教員からのコメントを受けて全体的な見直しを行う。  第20回:中間発表の省察②:卒業論文に必要な先行研究等について、追加の調査・分析を行う。  第21回:卒業論文の下書き①:動画教材「レポートに求められるスタイル①」を視聴する。  第22回:卒業論文の下書き②:動画教材「レポートに求められるスタイル②」を視聴する。  第23回:卒業論文の下書き③:動画教材「引用の記述について」を視聴する。  第24回:卒業論文の下書き④:動画教材「論文の構成(仮)」を視聴する。  第25回:卒業論文の下書き⑤:論理構成にもとづき執筆する。  第26回:卒業論文の推敲①:学生自身で論理的に構成できているか推敲を行う。  第27回:卒業論文の推敲②:指導教員からのコメントを受けて全体的な推敲を行う。  第28回:卒業論文の推敲③:共生あるいは共生科学についての結論をまとめる。  第29回:卒業論文の推敲④:指導教員の最終確認を受ける。  第30回:卒業論文の提出</p>			
<p>スクーリングでの学修</p> <p>研究ガイダンス、中間発表、研究指導で構成されています。中間発表での積極的にディスカッションをとおして、研究につなげるとともに、自身のこれまでの研究成果を省察します。</p>			
<p>テキスト</p> <p>資料を配布します。</p>			
<p>参考書・参考資料等</p> <p>別途、指示します。</p>			
<p>学生に対する評価</p> <p>スクーリング評価(30%)、卒業論文(70%)</p>			